

2015年度事業報告書

2015年4月1日から2016年3月31日まで

事業名	事業内容																						
<p>I 事業の実施 【セミナー・研修事業】 1. セミナー</p>	<p>(1) 公開セミナー</p> <p>① 「新法対応女性活躍推進セミナー」の実施 ・東京(35名)・愛知(18名)・大阪(37名) 各1回</p> <p>なぜ女性の活躍が必要か、法案の概要、現状把握と課題分析、行動計画の策定と公表、女性活躍推進のポイント等を解説し、先進企業2社が事例発表。共通の課題をもつ参加者をグループ分けして、課題とその解決策についてグループ討議し、参加者の満足度の高いセミナーとした。セミナー終了後、財団事業についての相談会を実施し、その後オーダーメイド研修に結びつけた。</p> <p>② 「女性のためのキャリアアップセミナー」の実施 1回(11名)</p> <p>■主都圏・関西を重点的に、駐在代表が配置されており協力が得られる道府県主要都市でのハラスメント防止関連セミナーを実施した。</p> <p>■座学中心で初中級レベルのものからのレベルアップを図り、相談担当者向けの「相談担当者実習アドバンス編」や管理職向けの「実践「叱り方」教室」のプログラムを開発、実施した。</p> <p>■また、前年度に開催した研究会の成果をもとに、「医療・介護現場向けセミナー」及び「パワーハラスメント防止とメンタルヘルスセミナー」を実施し、22回開催予定のところ25回の実施となった。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">テーマ</th> <th style="text-align: right;">回数 (集客数)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・相談担当者基礎編</td> <td style="text-align: right;">12回 (487名)</td> </tr> <tr> <td>・アンガーマネジメント</td> <td style="text-align: right;">4回 (85名)</td> </tr> <tr> <td>・相談担当者アドバンス編</td> <td style="text-align: right;">4回 (83名)</td> </tr> <tr> <td>・ハラスメント基礎編</td> <td style="text-align: right;">3回 (49名)</td> </tr> <tr> <td>・実践叱り方教室</td> <td style="text-align: right;">2回 (35名)</td> </tr> <tr> <td>・キャンパスハラスメント防止</td> <td style="text-align: right;">2回 (33名)</td> </tr> <tr> <td>・ハラスメント対策</td> <td style="text-align: right;">1回 (20名)</td> </tr> <tr> <td>・ハラスメント基礎医療・介護編</td> <td style="text-align: right;">1回 (18名)</td> </tr> <tr> <td>・メンタルヘルスセミナー</td> <td style="text-align: right;">1回 (13名)</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">合計30回 (823名)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) デモセミナー</p> <p>■2014年度調査結果を活用した「管理職対象若手女性部下の育成に関するデモセミナー」の開催 ・管理職対象若手女性部下の育成 2回(117名)</p>	テーマ	回数 (集客数)	・相談担当者基礎編	12回 (487名)	・アンガーマネジメント	4回 (85名)	・相談担当者アドバンス編	4回 (83名)	・ハラスメント基礎編	3回 (49名)	・実践叱り方教室	2回 (35名)	・キャンパスハラスメント防止	2回 (33名)	・ハラスメント対策	1回 (20名)	・ハラスメント基礎医療・介護編	1回 (18名)	・メンタルヘルスセミナー	1回 (13名)		合計30回 (823名)
テーマ	回数 (集客数)																						
・相談担当者基礎編	12回 (487名)																						
・アンガーマネジメント	4回 (85名)																						
・相談担当者アドバンス編	4回 (83名)																						
・ハラスメント基礎編	3回 (49名)																						
・実践叱り方教室	2回 (35名)																						
・キャンパスハラスメント防止	2回 (33名)																						
・ハラスメント対策	1回 (20名)																						
・ハラスメント基礎医療・介護編	1回 (18名)																						
・メンタルヘルスセミナー	1回 (13名)																						
	合計30回 (823名)																						
<p><女性活躍推進分野></p>																							
<p><ハラスメント防止関連分野></p>																							

2. オーダーメイド研修
 <女性活躍推進分野>

①提案前に顧客の実態や課題を十分に把握し、それに応じた研修を実施。企業ごとの根本的な課題を把握することで、1社から様々な階層向け、複数回の受注を得ることに成功した。

テーマ	実施回数
・女性の部下を持つ管理職研修	57回
・女性の活躍推進（ダイバーシティ）セミナー	54回
・女性のキャリアアップ研修	47回
・女性のリーダーシップ研修	17回
・ワークライフバランス研修	15回
・産休・育休者、職場復帰者研修	12回
・メンター・メンティ研修	7回
・女性活躍推進／ワークライフバランス講演	5回
・ビジネスコーチング	4回
・モチベーションマネジメント研修	3回
・タイムマネジメント研修	1回
・育児中の社員を部下に持つ管理職向け研修	1回
・コミュニケーション研修	1回
・女性教授向けマネジメント研修	1回
・セミナー録画及びイントラ配信	3回
合計	228回

②新しいコンテンツ「若手女性育成力強化のための管理職研修」について、講師研修を実施。9名が参加。

<ハラスメント防止関連分野>

①研修レベルの高度化、カリキュラムの多様化に対応するため、講師情報を充実させ、適任の講師を派遣することにより研修の満足度をアップさせた。

テーマ	実施回数
・セクハラ・パワハラ防止研修	395回
・パワハラ防止研修	107回
・ハラスメント相談担当者研修	49回
・キャンパスハラスメント防止研修	46回
・セクハラ防止研修	44回
・メンタルヘルス研修	13回
・アンガーマネジメント研修	9回
・ハラスメント防止とメンタルヘルス研修	6回
・マタニティハラスメント防止研修	3回
・ワークライフバランスとメンタルヘルス研修	1回
合計	673回

②新たな研修用テキスト及びカリキュラム作成のため、2つの検討会を立ち上げ開発に取組んだ。

・「ハラスメント防止研修テキスト及び研修ツール検討会」	3回
・「メンタルヘルス研修カリキュラム検討会」	3回

③セクシュアルハラスメント・パワーハラスメント防止研修

<p>3. 女性活躍サポート・フォーラム</p>	<p>講師の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新任講師対象研修会 1回 (31名) ・ 全講師対象研修会 1回 (52名) <p>■女性の活躍推進に積極的な企業を支援するための会員制プログラム「女性活躍サポート・フォーラム」を運営し、情報の提供、企業における人事担当者や女性社員を対象とした研修及び女性社員の社外ネットワークの構築等の事業を首都圏、関西圏で実施。会員企業は、積極的な勧誘により、2015年度末で昨年度比10社増の97社。</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">テーマ</th> <th style="text-align: right;">実施回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 女性のためのエンパワーメント21世紀塾</td> <td style="text-align: right;">19回</td> </tr> <tr> <td>・ 女性管理職研修</td> <td style="text-align: right;">3回</td> </tr> <tr> <td>・ 女性活躍推進責任者会議</td> <td style="text-align: right;">9回</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">合計 31回</td> </tr> </tbody> </table>	テーマ	実施回数	・ 女性のためのエンパワーメント21世紀塾	19回	・ 女性管理職研修	3回	・ 女性活躍推進責任者会議	9回		合計 31回
テーマ	実施回数										
・ 女性のためのエンパワーメント21世紀塾	19回										
・ 女性管理職研修	3回										
・ 女性活躍推進責任者会議	9回										
	合計 31回										
<p>4. 女性部長のための Next Step Forum</p>	<p>■参加者が将来的に執行役員以上を目指せるよう、経営を担う意欲・意思を持つと同時に、異業種同等レベルの女性とのネットワーク構築し相互に成長できる講座・環境を提供。18社18名が参加。今春執行役員1名、子会社社長1名が誕生。</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">テーマ</th> <th style="text-align: right;">実施回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ リーダーシップと経営戦略、ネットワーキング(合宿)</td> <td style="text-align: right;">1回</td> </tr> <tr> <td>企業経営者の講話とディスカッション</td> <td style="text-align: right;">7回</td> </tr> <tr> <td>・ 女性役員を囲んでの座談会/ディスカッション</td> <td style="text-align: right;">1回</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">合計 9回</td> </tr> </tbody> </table>	テーマ	実施回数	・ リーダーシップと経営戦略、ネットワーキング(合宿)	1回	企業経営者の講話とディスカッション	7回	・ 女性役員を囲んでの座談会/ディスカッション	1回		合計 9回
テーマ	実施回数										
・ リーダーシップと経営戦略、ネットワーキング(合宿)	1回										
企業経営者の講話とディスカッション	7回										
・ 女性役員を囲んでの座談会/ディスカッション	1回										
	合計 9回										
<p>5. セクシュアルハラスメント・パワーハラスメント防止コンサルタント養成・認定</p>	<p>■セクシュアルハラスメント・パワーハラスメント防止のための教育・研修を行うことのできる人材を養成するため、講座を開催するとともに、一定レベル以上の知識を問う試験を実施</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tbody> <tr> <td>・ 養成講座受講者</td> <td style="text-align: right;">167名</td> </tr> <tr> <td>・ 認定試験受験者</td> <td style="text-align: right;">194名</td> </tr> <tr> <td>・ コンサルタント登録者</td> <td style="text-align: right;">56名</td> </tr> </tbody> </table> <p>■併せて、認定登録更新を希望するコンサルタント163名に対し、フォローアップ研修を東京・大阪で実施した。</p> <p>■2015年度末現在、登録コンサルタント数は390名となる。</p>	・ 養成講座受講者	167名	・ 認定試験受験者	194名	・ コンサルタント登録者	56名				
・ 養成講座受講者	167名										
・ 認定試験受験者	194名										
・ コンサルタント登録者	56名										
<p>6. 働く女性の交流会</p>	<p>■「明日のビジネスを担う女性たちの交流会」の開催</p> <p>働く女性のロールモデルとなるパネリストを迎え、成長を実感できた経験、管理職や役員の醍醐味、アドバイス等をテーマとするパネルディスカッション及び参加者との懇親会からなる交流会を、大阪、豊田市、栃木県の3箇所で開催し、働く女性の意欲向上やネットワークづくりを支援した。</p> <p>参加人数は、大阪205名、豊田230名、栃木140名。</p>										

【相談・助言事業】

1. コンサルティング事業 〈女性活躍推進分野〉

- DM、雑誌掲載、ホームページ、新法対応女性活躍推進セミナー（東京、名古屋、大阪で実施）、プログラム紹介セミナー、JDN等で広報を行った。
- インタビュー調査・WEBアンケート調査等による実態把握や課題分析、取組の提案を18社（うち13社はグループ企業。取組効果測定を含む）に対して実施した。
- 課題解決の効果的方策や具体的実施事項についてのコンサルティングを3社に対して実施した。
- 女性活躍推進法に基づく行動計画策定に対するアドバイスを3社に対して実施した。

〈ハラスメント防止関連分野〉

- 新規事業「ハラスメントお助け隊」の準備、体制構築等を行い、対応できる専門家（ハラスメント防止コンサルタント）の登録を周知した。
 - ・ハラスメント実態調査 2社

2. 職場におけるハラスメント等相談事業

- 人事労務担当者・相談窓口担当者対象のセミナーなどの機会を捉えて広報を行った。
- ニューズレターの発行 10回
- 2014年度ハラスメント相談受付状況レポートの発行 1回
- 相談窓口契約件数 95件
(うちグループ会社での契約 7件)
- ハラスメント事案に対する専門家の相談・助言 8件
- 事実確認のためのヒアリング調査 2件 13名

【調査研究・情報提供事業】

1. 調査研究

- 「若手女性社員の育成とマネジメントに関する調査研究」をプレスリリースし、新聞、雑誌、WEB等で紹介された。
- 「若手女性社員の育成とマネジメントに関する調査研究」の報告書（WEB版、冊子版）を作成した。
- 「若手女性社員の育成とマネジメントに関する調査研究」で得たデータを用いて、若手女性社員の管理職対象の研修の資料を作成した。
- 次年度の調査研究についての先行研究サーベイを行った。

2. 図書等の開発・作成・販売 〈女性活躍推進分野〉

- 東京・大阪・宮城の「明日のビジネスを担う女性たちの交流会」のパネリストであるトップクラスで活躍する女性たちのキャリア体験をまとめた書籍を作成した
『一歩先のキャリアへ』 5月発行 1,000冊作成
- 岩田会長、菅原部長の執筆により女性活躍推進のための課題と取り組みのポイントについてまとめた女性活躍推進新法関連書籍を作成・販売した
『女性はもっと活躍できる』 12月発行 1,000冊作成
- 昨年度、研修実施企業のために作成した冊子を一般販売用に改定の上作成・販売した

<p><ハラスメント防止関連分野></p>	<p>『仕事と育児を両立する部下のためのマネジメントハンドブック』 7月発行 3,000冊作成</p> <p>■毎年作成している書籍の最新版を作成した 『女性労働の分析2014年版』 11月発行2,470冊作成</p> <p>■前年度の医療・介護現場のハラスメント防止研究会の成果をテキストとして作成・販売した 『職場におけるセクハラ・パワハラ防止のためにー医療・介護編ー』 7月発行 8,000冊作成</p> <p>■産業能率大学総合研究所からの依頼により通信教育用オリジナル教材を作成・販売した 『1から学ぶ!セクハラ&パワハラ防止』 5月発行 1,520冊作成 別冊「チェックリスト」 5月発行 1,520冊作成</p> <p>■その他、既刊図書等の増刷を行った 『13のケースから学ぶセクシュアルハラスメント問題解決事例集』 1,500冊増刷 『職場におけるセクシュアルハラスメント防止のために』 3,500冊増刷 ポスター「無意識にやっている」B2判 2,000枚増刷 ポスター「無意識にやっている」B3判 2,000枚増刷 ポスター「思わずやっている」B3判 2,000枚増刷 クリアファイル「無意識にやっている」 2,000枚増刷</p>
<p>II 財団の運営</p> <p>1. 財団設立 30 周年記念イベント</p> <p>2. ガバナンスの安定</p> <p>3. 財務基盤、人的基盤の強化</p>	<p>■開催準備 均等法30年を振り返ると共に、企業の今後の女性活躍推進の課題解決に役立つ内容で企画。会場は大規模の集客が可能な経団連会館の国際会議場とし、過去3年間の全事業の顧客(全国)に顕名で招待状を発送した。以上の結果、当初の目標の500名を上回る申し込みを得た。</p> <p>■公益財団法人としての業務運営基盤の確立</p> <p>①法令に則った理事会・評議員会の開催 ・理事会 (6/2、10/14、3/22) 3回 ・評議員会 (6/17、3/22) 2回</p> <p>②公益法人会計20年度基準に則した財務諸表の作成</p> <p>③個人情報・機密情報の適切な管理及び全部署への内部監査の実施</p> <p>(1)賛助会員へのサービス向上により新規会員の獲得を図る</p> <p>①広報誌「ダイバーシティ21」を自治体や関係機関へ配布し、周知活動を行った。併せて、アンケートを実施し、ニーズの高い情報提供につとめた。</p> <p>②新規賛助会員 21件21口 (法人15件、個人6件) 賛助会員年間会費額 3,250万円</p> <p>(2)資産運用による利息収入 767万円</p>

(3) 駐在代表制度の活性化

- ① 新たな駐在代表として、3名を配置した
(北海道、宮城、香川各1名)。
- ② 13名14道県の体制で財団事業の取り次ぎ及び広報活動の活性化を図った
 - ・ 財団事業の取り次ぎ実績11件
 - ・ 交流会や公開セミナーでの当日協力

(4) 戦略的広報の実現

- ① 財団理念、ロゴの作成、事業案内・名刺等を一新し、コーポレートブランドの統一を図った。
- ② 広報会議を実施し、効果的な情報発信を図った。
 - ・ 新聞、テレビ、その他雑誌等58件
- ③ ホームページのアクセス及び閲覧しやすさを目指し、大幅なりニューアルを実施。
- ④ 新たな広報手段として、『日本の人事部』でのバナー広告を実施(12月発売の書籍『女性はもっと活躍できる!』)。
- ⑤ 外務省関連サイト(Shine Weeks@Facebook、WAW!Tokyo2015等)での広報を実施
- ⑥ NWE C、地方商工会議所、J I L P T(独立行政法人労働政策研究・研修機構)のホームページ、WEB版『人間会議』等への広報を実施
- ⑦ 東京都等が開催する各種イベント(「ワークライフバランスフェスタ2016」等)、WEPsに関する研究会の後援

(5) 業務の効率化の推進・生産性の向上

- ① マイナンバーをWEB上での収集、保管
- ② サイボウズ業務システムの本格運用
- ③ 年休取得率：平均73%

(6) 職員の専門性の向上

- ① 職員研修の実施 2回
- ② 専門性を高めるセミナー等への参加
 - ・ マイナンバー関係セミナー 3名6回
 - ・ 働き方改革セミナー 2名4回
 - ・ 女性活躍推進法セミナー 3名3回
 - ・ 介護関係セミナー 3名3回
 - 他57回

(7) 働きやすい職場づくり

- ・ 本部事務室レイアウト変更
- ・ E S 調査の実施
- ・ インフルエンザ予防接種の助成(利用者11名)
- ・ 健康診断再検査の受診の促進
- ・ 防災訓練の実施、備品の整備
- ・ 本部事務室内クリーンデーの実施(3回)
- ・ 通勤手当上限金額の引き上げ

以上